

## 米国科学アカデミー原子力安全会議 11月26日～28日東京にて開催

「福島原発事故から学んだ米原発安全性及び信頼性の改善のための教訓」という調査を実施している米国科学アカデミーの調査委員会は、2012年11月26日～28日に東京で会議を開催いたします。

本会議は、米国内の原発の安全性と信頼性の改善に活用する報告書のための情報収集を趣旨としています。当会議は、福島原発で起きた事象の調査ではありません。また委員会は日本政府、原子力規制機関、電力会社に対する勧告も行ないません。

委員会は、福島原発事故を取り巻く事象について知識を有する専門家の話に耳を傾けるとともに、震災と津波の発生後原発でどのようなことが起きたのかをさらに理解するために、専門家を交えたディスカッションを行なう予定です。本調査と会議の議題に関する詳しい内容は、<http://nationalacademies.org/fukushima> をご覧ください。

一般市民また報道関係の方々にご参加いただくことは可能ですが、本会議は公開討論または記者会見ではありません。総会及び分科会セッションでのビデオカメラによる撮影は禁止されています。各セッションの最中に、一般市民や報道関係者が話者や委員会に対して意見を述べたり、質問をすることはできません。

米国科学アカデミーは独立非営利団体であり、米連邦政府の機関ではありません。本アカデミーは科学、技術及び医療政策に対し、政府から独立した客観的な勧告を執り行うために1863年に設立されました。

米国科学アカデミーには、第一線の科学者、エンジニア、またその他の専門家が参加しており、これらの専門家が米国が直面する科学技術上の問題に対応しています。調査は要請を受けた各調査に対して専門性及び経験に基づき当該委員会の委員が選定されます。指名を受けた委員会委員は全員、利益相反の審査を受けています。さらに、委員会委員はボランティアとして務めており、委員会への貢献に対する報酬はありません。

### 詳細

セッションは全て報道関係者及び一般市民に公開されていますが、ビデオ撮影はいかなる会議室においても禁止されています。報道関係者及び一般市民向けの座席には制限があり、席の提供は先着順となっておりますので、早めにご到着の心づもりでご参加ください。参加を希望される報道関係また一般市民の方々は、2012年11月20日までに、米国科学アカデミー報道広報事務局への登録が必要です。ご登録また詳細に関しては、[jwalsh@nas.edu](mailto:jwalsh@nas.edu) までeメールでご連絡ください。

### 会場:

政策研究大学院大学 (GRIPS)  
〒106-0032 東京都港区六本木 7-22-1

### 会議内容:

11月26日 (月)  
1:30 pm～5:20 pm

#### 総会

発表とディスカッションは主に英語で行なわれます。

11月27日 (火)  
8:30 am～12:45 pm

#### 総会

発表とディスカッションは主に英語で行なわれます。

2pm～5:30 pm

技術的な問題に関する分科会

ディスカッションは日英二ヶ国語で行なわれます。 記者団と一般市民向けの同時通訳はありません。

11月28日（水）

**9am～12:30 pm**

技術的な問題に関する分科会

ディスカッションは日英二ヶ国語で行なわれます。 記者団と一般市民向けの同時通訳はありません。